夕刊
磐城新聞
三月二十四日　發行
（日曜祭日翌日休刊）
定價一ケ月金六拾錢（郵送料共金六拾錢）
廣告料　金一行金拾錢
磐城新聞社
福島縣石城郡平町
電話五六四番

霧笛庵句會の記

飯野村谷川瀬、故山崎忠二君の居を霧笛庵といふ生前句作に精進せられたる君は日夕此の庵に起居して想を練り句を吐き以て他日の大成を期せられわれらも亦大に君に期待したるに不幸二豎の冒す所となり長逝し給ふここにわれら高月會同人相謀り三月十三日相携へて君の墓前に額づき而して後霧笛庵を訪ひ先づ弔句を捧げてその靈を慰め後三月例會を開き黄昏散會したり會せしもの耕影、一夢、天仙、鐘樓、紅果、良亭、胡生、城山、芝草秀峰、閑月の十一人弔句左の如し

敎子の弔詞に泣くや東風寒う　一夢
君偲ぶ書院の窓や梅萎む　城山
集ひ來て句人を偲ぶ梅の莊　鐘樓
君偲ぶ夜半に聲あり雁の群　同
淡雪にたゞ靜かなる庭の梅　紅果
梅咲きて廣き田に見る霧笛庵　同
春雨に繕く君が句集かな　閑月
ありし日を偲ぶ句會や梅匂ふ　同
梅誘ふ雨早かりし恨かな　天仙
風なきに梅ちる庵や春寒き　秀峰
よき君の墓標新たに春寒し　同
默然と俤け偲ぶ霧笛庵　耕影
東風すさみ惜くも散らす梅の花　同
春淺し手向くる花に一雫　同
朝靄の船に語りき鳩の海　胡生
亡き人を偲ぶ書院や春淺き　芝草
春寒く木魚に悲し山の寺　良亭
鐵もとほすいなさの餘寒かな　素洞

（出席せざれども句を寄せられたれば）

なほ左の和歌をも手向けたるまま之をかゝ

名にし負はゞ秋待つらむを春霞、死出の山路に立つぞ哀しき　瀨谷　一夢

山川のたぎちに立ちて氣もはろに、わかきほとけをしのびやまずも　新妻　熊男

いかにせむ花は色にぞ出でにしを、あいみし人はまたなかりけり　同

『月』によせて　渡邊　アイ

見るひとのめにはくもりのあらぬよにくもりでみるか月のかゞみを

『わが思ひ』

にごりなき水のなかれにてるかこと清き影こそわれに幸なれ

窓の火と白き燈を長く引く夜汽車も町も春雨の中

小鳥二羽除子にかげる庭の木に飛びかふ春を病みふしてみる

たんぽにて芹つみおれば子等のうたかすかに風にきこえ來る

かな

時代警語

○貧苦に逢はざるは人の不幸なり……（スマイルス）

安逸驕侈に生長する人は艱難の事と爭鬪すること能はず、又人生に欠ぐべからざる奮勵勉剛猛の力を生じ出す事が出來ないのである、故に貧苦に逢はざる人は人生の不幸である……

平校精勤者

町内小學校精勤者は次の如し

第一（高等科）鈴木辰雄
小川直一（尋常科）大槻經之助、小野隆夫、田中一介、井上稔、松崎由郎
大原馨、高木光行、第二（高等科）酒井みゑ、飯田菊枝（尋常科）中村米子
島田延子、强口一子、猪狩竹子、草野キヨ、鵜沼芳子、川島トメ、佐藤澄子、草野千代子、大塚照子、小室ふさ子、吉田千惠子、豊田州枝、猪狩治子、（第三）安孫子義秀、小椋次男、植松力雄、石川博、正木喜三、谷川マサ子、片寄ミエ、鈴木きみ子

卒業生志望

實業が三割強

町内三小學校卒業生男三百十九名、女三百六十三名の志望を見ると

中學七十二、女學校八十九、商業校四十一、高小校男百十八、女百五十四
其他學校男二、女三十、
實業男八十六、女九十三

で實業志望が約三分の一を示てゐる。

青年校卒業式

磐城青年學校では今二十三日午前十時から左記三十六名の卒業證書授與式を行つた

（○は優等）

桑原一郎、小宮勝三、內藤政彦、秋山健、後藤功、酒井四郎、○久野正光、○涌井武夫、手崎憲雄、金成敬三郎、鈴木安茂、坂本浩治、○鈴木修公、坂本友、大谷德雄、○片寄工、狹山哲彌、大谷彌一、北田清、高久金藏、鈴木信雄、坂本多右工門、村上博、安齋唯雄、江尻久、○佐々木佐武郎、江尻善幹、鹽野治、○鈴木隆四郎、野口福一、猪狩正平、本部太平、猪狩智弘、園隆正秋、矢吹守雄、鎌倉伊之吉、岡崎日直、

拈華微笑

鎌田區民の納献

◇ 既設の精鋭に配納、忠臣を偲べするに非常警報の寓意が一入嬉しい

町財政整理の平

◇ 機、平消防組鬼に鐵棒と云ふ處

町大藏大臣居据

◇ 公園内の借り手には本機關手以上の腕がある物騷な助手殿

りときまる

が三倍、心配は商ひが之に正比例するがどうか

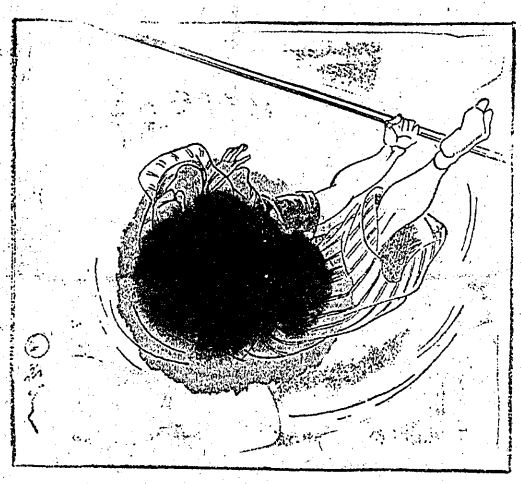
◇ 鐵拳を振り廻すには本機關手以法一糸亂れずで……青眼に付けた劍先はチラ〳〵、少しでも油斷があれば直に付け込まれる憂ひがある、槍の構えは緩めることが出來ません、失故額からは油汗をダラ〳〵と流して、吐く息引く息は次第に荒くなつて參ります、睨め合ふこと稍半時ばかり、スルト何うした譯でございませうか、十郎左衛門の構えた槍の先からバッ……一ッ電光が閃いた一刀をギラリ引拔く斯うなると近藤登之助も其他の面々も默つては居られ

俠艶女長兵衛

東京　斯波南史（魚崎潮聲）

（一六五）

長坂血槍九郎始め立會つた面々女長兵衛が何んと返答をするかと眼を据えて睨と見詰て居る、十郎左衛門は一生懸命の體で、ジリジリと詰め寄ります、併し不思議なことに長兵衛が何うして斯んな場所へ突然姿を現はしたのか、招きの時刻よりは餘程早いのみならず誰も案内をしたものが無いのに、奥深い湯殿の衣裳室などに居るのかと云ふ、不審千萬な事には誰も氣が付かない、秘密の含洞返しから見知らぬ猫の現はれた事さへ忘れて居ります、其時長兵衛は下げて居た頭をグット持上げ長『男姿をして居れば男、女姿をして居れば女とは、誰の眼にも直に判る筈如何に意地くねが曲つて居ればとて立派に男姿して居るものを女であらうとは全く女に似た邪推だ、飛んでもねへ事を言掛りにして、男一匹を嬲りものにする最見か、斯うなつては花井長兵衛ビタともするのでねへから、殺すとも何とでも勝手にして見ろ、手を束ねて首を渡すやうな長兵衛ではねへぞ、サア來い『ウーム』十郎左衛門は其通りだと十郎左衛門を睨め返した『カク長兵衛、これ武士てゐるか、是れはチト變だが



ません、我先にと襷鉢卷股立高々とかゝげ、一樣に槍て飛んだ十『是れは……』から用意がしてあつたのでから手早い、然るに一槍は幾本も壁際に掛けてあつたから手早い、然るに一ラ〳〵と流れ出した、のみならず尻居にドウと倒れた『血やつ水野が何うした、一人相撲を取つた』一人相撲に相違ありません……驚いて一同駈け寄り手當を加へて見ると十郎左衛門の顏には三筋並んだ傷がある、刀の傷では無論無いが、肉までソギ取つた深い大層な血の出やうでございます『血大變〳〵、水野が傷に、時刻の關係もあるが知れずサット横顏をかすつて飛んだ十『是れは……』

十郎左衛門自身に取つては變でも何でも無い、外の者の眼からは長兵衛の姿が消えたが、獨り十郎左衛門ばかりには其姿がチャンと映る掛けに出來て居ます、又幾ら大聲に呼んでも容易に通じない事になつて居る、夫れは前から計つてあるのだ、ドン〳〵〳〵と壁を叩く。

ラヂオ

……二十四日〔木曜〕……

仙臺　JOHK

△前七、〇〇A　ラヂオ體操
△九、〇〇A　氣象通報
△九、一〇　料理献立（ドーナッ、ケーキ）松本良雄
日用品値段（衣料品及身廻品）
△一〇、三〇　家庭講座（色彩本位の盛花實習）引地光露
△正午　A　時報
△後〇、〇五A　獨唱と管絃樂　關種子　東京ラヂオオーケストラ　指揮…篠原正雄
△〇、四〇A　ニュース　氣象通報　告知事項　番組豫告
△二、〇〇A　家庭大學講座（心得置くべき醫學の知識）醫學博士平松鶴吉
△三、四〇A　氣象通報
△四、〇〇A　ニュース
△六、〇〇（子供の時間）獨唱とピアノ　獨唱…對島しん　ピアノ…雀部康子　ピアノ伴奏…金須嘉之進
△六、三〇A　英語講座（中等科）堀英四郎
△七、〇〇A　講演（電氣應用の進歩に就て）工學博士鯨井恒太郎
△八、〇〇A　連續講談（渡邊五郎次）一龍齊貞山
△八、三〇　大償神樂　岩手縣稗貫郡內川目村
△九、〇〇A　新日本音樂
△九、三〇A　時報
△九、三〇C　奉天より
△九、四〇A　ニュース　氣象通報　番組豫告

廣告

市原病院
院長　市原卯太郎
平町田町電一一四

前田醫院
院長　前田清美
植田町電話一二四

成田團体募集
一、四月四日（一午前七時五分平驛發　但六時迄に御集合ノ事
一、會費（金八圓五拾錢也
但、片道汽車賃、車中壹食費、成田、宿泊料及茶代祝儀、大護摩修行費、箱札代、一等坊入料及諸祝儀、其他解散迄ノ諸入費一切ヲ含ム
一、三月三十日迄ニ講元又ハ左記世話人ヘナルベク早ク御申込願ヒマス。
成田山大新榮講
平町講元　井上貞治郎
電話・六六・五一八
世話人　田中宣治、三井富吉、涌井兼作、根本幸次郎、吉田昌弘、小川芳太郎、小野里吉、小野鶴松、志賀萬次郎、新妻春次、塙正勝、內郷村宮涌井經春、澁澤鶴松

産婦人科
花柳病科
午前宅診
午後往診
入院應需
井阪醫院
平町田町（元合津醫院跡）
電話五五九番

五週年記年
うな井　二十五錢
大蒲燒　四十錢
ヒラキ鰻（上品）百匁四十錢
右特價にて上品使用致し向ふ十日間仕出仕候也
四丁目川岸通り（電二六一番）
相馬屋

生徒募集
一、卒業年限　兩科通ジテ一ケ年
一、入學資格　高等小學卒業又ハ同等ノ學力アル者ヘ無試驗ヲ許ス
一、申込期日　四月八日迄
平一丁目
石城產婆看護婦學校
校長　鷹崎千代
電話三五七番

本日より『魚榮』自慢の大蒲燒の外に江戸一流の職人を迎へ！味と体裁の良い都壽司を始めました。御引立を願ひます。
都々逸
私しや都で生れた御壽司　味と体裁みておくれ
すいもあまいも腕前一つ　江戸で覺えた都壽司
藥者呼ぶにも御壽司がよかろ　腹ぶたいて三味を聞く
配達迅速
大蒲燒割烹壽司
田町　仕出し　魚榮
電話四二四番

難波醫院
醫學博士　難波睦
平町新川端
電話五〇二番

櫻花期提灯賣出し
花模樣付賣出用提灯　一ケ　金參十五錢
元綠模樣付仝　耐雨ミシン縫　一ケ　金五十五錢
市內裝飾軒提　一ケ　金四十錢ヨリ
其他種々取揃てあります。
御照會次第早速現品見本持參御伺致します。
平四丁目　スガノヤ提灯店
電九五番

東京十軒店久月の雛人形陳列
お子樣方が一年中で一番樂しみな桃のた節句が近づきました。江戸の槍舞臺日本橋の十軒店で永年御愛顧を受けて居ります弊店は今度初めて御當地へ參りました。是非一度御覽の榮を得たく御待申して居ります。今後永く御引立を頂き度くと存じますから値段と品質とで他店のまねの出來ぬ勉强を致します。
平町田町（停車場前通り）
平マーケット內
東京日本橋十軒店
久月本店直營
電話平局六〇三番

御子樣用防水マント
御子樣方の御通學に是非必要な防水マントを種々取揃へました。
◆ ゴム引……0.85
◆ 中ゴム……1.30
◆ 同（女兒用）…1.40
通學服も種々取揃へて御座います。
平三
電203
あかや洋服店

度量衡。計量器。
吸入用酸素。
酸素吸入器。
關內藥局
電話四〇番

本社の慰問に對する謝狀一束

139

滿洲から

奮戰の機は至れりと
出動命令に躍り上る
軍人となつた甲斐がある——

内郷村出身　大竹義雄君

——私事奉天、長春、吉林、チ、ハルへ出動致し占領、一度海城に歸營致し靜かに後の出動命令の下るのを待ち居り候處牛莊の此のハルビンはロシヤ人が五時十五分發車、海林着同日午後三時十分下車、支那家に二泊の上ネエヤンまで六里の行軍前進と相成候

◇馬賊攻撃にも　參加、歸營致し又出動命令で錦州に向ひ出動せり、此の戰爭も我軍の爲め敵兵悉く逃走我軍の勝利、再たも海城に歸營致しあとの出動待ち居り候處一月二十九日出動命令下り我等中隊長始め將校下士兵に至るまで此れが最後の戰ひである、君國の爲だ、村家の爲だ、皇運の扶翼の

◇萬分の一にも　努めるのだ、出動命令一下と共に中隊長以下勇しく海城出發致候長春着三十日下車、南嶺迄行軍前進、南嶺兵舍五日間宿營の上ハルビンに向ひ出動命令下り候、南嶺四日午前七時行軍にて長春に至れり、午後一時二十分發車、萬歳の聲と共にハルビン一停車場手前にて下車、ハルビン迄行軍前進に相成候

◇何故ならば此　の間に敵兵數千名居り第一線分隊攻撃中依つて我が○○の○○と○○歩兵○○野砲、私等中隊、攻撃前進に相成候此の時私は機關銃手として第○○隊と共に發方左右警戒しつつ行軍致候、敵の砲彈は雨の樣、其の中を我が大日本將下士共に至る、此處ぞとばかりに戰爭、此の戰に福島縣人が澤山犧牲になつたと思ひ居り候、我が野砲私等中隊は

◇勇ましくも敵　の砲彈を聞くより早く砲列引き縣命に一番二番三番四番五番砲手死物狂ひとなり又○隊長、○隊長始め將下士兵まで戰爭に努め候、敵は我が主力のため全兵逃走依つてハルビン占領、同日ハルビンミルレル兵舍に宿營致候

◇午前二時五十　分發車致し一面坡着同日午後一時此の方面へ敵は逃走した模樣なので停車場にて休車、汽車中に一泊、明四日午前二日間宿營備致候

◇此のハルビン　私等一生に一度しか見る事の出來ない土地である、此れでもの任務に服し居り候、右出動中身体無事軍務に

◇働く事出來候　事は皆々樣のお蔭と思ひ有難く御禮申上候（後略）

つた結果大河原氏重任と決定した

差當り局の一部に
開設の準備成る
廿六日蓋明けの健康相談所

郵講生合格　第四十三回仙臺郵信講習所入所試驗は既報の如く去る一日より二日間に亘つて執行されたが平局取扱の受驗者三十四名の中左記二名が合格した

鈴木新平（四倉局選出生）
古川勇（一般生）

平局簡易保險健康相談所は既報の如く二十六日より一日午後五時四十分下車、支那家に二泊の上ネエヤンまで六里の行軍前進と相成候此の日本民の爲めハルビンに四五日間警備致候

◇馬賊攻撃にも　參加、歸營致し又出動命令で錦州に向ひ出動せり、此の戰爭も我軍の爲め敵兵悉く逃走我軍の勝利、再たも海城に歸營致しあとの出動待ち居り候處一月二十九日出動命令下り我等中隊長始め將校下士兵に至るまで此れが最後の戰ひである、君國の爲だ、村家の爲だ、皇運の扶翼の

◇萬分の一にも　努めるのだ、出動命令一下と共に中隊長以下勇しく海城出發致候長春着三十日下車、南嶺迄行軍前進、南嶺兵舍五日間宿營の上ハルビンに向ひ出動命令下り候、南嶺四日午前七時行軍にて長春に至れり、午後一時二十分發車、萬歳の聲と共にハルビン一停車場手前にて下車、ハルビン迄行軍前進に相成候

◇何故ならば此　の間に敵兵數千名居り第一線分隊攻撃中依つて我が○○の○○と○○歩兵○○野砲、私等中隊、攻撃前進に相成候此の時私は機關銃手として第○○隊と共に發方左右警戒しつつ行軍致候、敵の砲彈は雨の樣、其の中を我が大日本將下士共に至る、此處ぞとばかりに戰爭、此の戰に福島縣人が澤山犧牲になつたと思ひ居り候、我が野砲私等中隊は

◇勇ましくも敵　の砲彈を聞くより早く砲列引き縣命に一番二番三番四番五番砲手死物狂ひとなり又○隊長、○隊長始め將下士兵まで戰爭に努め候、敵は我が主力のため全兵逃走依つてハルビン占領、同日ハルビンミルレル兵舍に宿營致候

◇午前二時五十　分發車致し一面坡着同日午後一時此の方面へ敵は逃走した模樣なので停車場にて休車、汽車中に一泊、明四日午前二日間宿營備致候

◇此のハルビン　私等一生に一度しか見る事の出來ない土地である、此れでもの任務に服し居り候、右出動中身体無事軍務に

◇働く事出來候　事は皆々樣のお蔭と思ひ有難く御禮申上候（後略）

鎌田區民が
楠を献納
第三校庭へ移植

平町鎌田町では第三小學校奉安庫建設記念として飯野村上荒川より楠を移植献納する事に決定目下各組に割當て經費三十餘圓を醵金中である

収入役再選其他
無事平穩裡に了る
昨二十二日の平町會

平町會は昨二十二日午前九時から町會議事堂で開催左の諸項を議決及認定した

一、平商業補習學校を平實業公民學校と改め學則の一部改正をなす
二、北目、胡麻澤汚物掃除契約は今月末限りに付再契約す
三、平女子同窓會より第二小學校へ四圓五十六錢外數件寄附採納
四、今月末滿了の愛谷江堰水利組合寄附は新契約の下に繼續
五、第四區長石坂詮太郎氏外二件推薦
六、今月末滿期の傳染病豫防委員大森勇、荒川淺次郎兩氏を選任
外六年度特別會計水道給水事業費歳入歳出追加豫算及水道擴張事業費歳出更正豫算を附議し收入役改選を行

遞講生合格
開設の準備成る
廿六日蓋明けの健康相談所

鈴木新平（四倉局選出生）
古川勇（一般生）

平局簡易保險健康相談所は既報の如く二十六日より一日午後五時四十分下車、支那家に二泊の上ネエヤンまで六里の行軍前進と相成候事となり目下準備中である仙臺遞信局長、今村保簡課長來平披露會を催する、尚ほ藥價に就ても此の程關係に内、外、眼、婦人、小兒者との間に協定が出來たとり二日間に亘つて執行されたが平局取扱の受驗者三十四名の中左記二名が合格した

鈴木新平（四倉局選出生）
古川勇（一般生）

新緑の櫻ケ岡に
記念の大音樂會
磐女の計劃進む

磐城高女では來月十日の開であるが尚ほ木村校長は近校二十週年記念日が恰も招く出仙の上過般來校歌制定魂祭なので五月十日盛記念を依頼中の土井晩翠氏に對音學會を催す爲同校音樂擔し前記音學會に間に合ふ樣任田中敎諭は目下知名の女作歌方を交渉する事となり流濱奏者を招ぐべく物色中た

平消防組に
非常警報機計劃
近く各都市を視察

平墨前の喞筒置場には從來此程の會合で之を設置する非常警報機の設備なく最近事に決定し取敢へず委員數の火災頻發に其の必要を痛名を擧げて近く若松市外各感するに至つたので井上組市の非常警報設備を視察す頭、柏原副組頭唱導の下にる事となつた

博覽會の構内に
郵便局と公衆電話
開期を控へ準備を急ぐ

平郵便局では産業博覽會開期中觀覽者の便宜を計る爲第一會場入口側に臨時郵便局出張所を設け小包其他一般事務を取り扱ひ、尚ほ第一、第二會場には各々公衆電話を架設すべく目下準備を急いでゐる

今三春を飾る
各分團の催し
準備着々成る

古研町青年分團では櫻花季の第二公園に大々神樂を設けるべく本日町役場に補助十五名に上つたので今二十方を申請して來たが全町各分團でも夫々の催しによりつた昭和博開期中の三春を飾る

氣溫の激變から
雛が續々斃れる
卵や糞の低落に加へ地方養雞業の御難

郡下の養鷄業は鷄卵及び鷄糞の暴落と飼料の騰貴に因り欠損續きの處の激變から雛の斃死するもの多く大狼狽をなして居る

公園内
借地入札
平町の櫻花季も愈々目睫に迫つたので町役場では過般來松ケ岡公園敷地借受希望者を募集中であつたが既に申込人が昨年に三倍する九三日午前十時から入札を行つた

同僚の誰彼を
一端から毆る
亂暴な助手檢擧

道機關助手小[illegible]月十八日住役の送別會で鹿匠町機關手調中であるが斯く被害者が白土長一（三五）を些な事から多數に上つて居ながら今まビール瓶で毆りつけ頭部にで表沙汰にならなかつたのを治三週間の重傷を與へたは被害者が何れも同僚だけ外中一日をおき南町料理店に時節柄關り合つて進退のに素見中の機關助手某を毆で打し皮膜を破り全治三週間あると

性根直らぬ手長小僧
手當り次第盜み廻り
再た其筋に檢擧さる

内郷村宮居住伊達郡保原町生れ假名市村二郎（二六）は一月中十餘件の胡鼠泥を働き平署から放免されて以來巡業中の杉山劇團に入り去月渡した、まさゑは尻の輕いかね子は生前凌辱されてゐる模樣である

◇若妻カルモ自殺　名古屋市中區伝屋町一の四良右衛門の妻長谷川初子（三）は四、五の兩日夫々卒業式を擧行するが成績優良にして郡教育部會賞を授與される

◇姦通料三千圓也　岐阜縣稲葉郡那加村數加網葬具店御宿藤九郎（三五）は元の妻は突然行方不明になつたので捜査中の處知り合の大阪市港區八丁目自動車運轉手枇杷磐（三二）に連れ出されて郡家町森旅館に投宿してゐたが日没頃フイと家を飛び出し官舎裏の構内で折柄慈進して來た列車に飛込まんとしたので長男一郎（二三）が驚いて之を救はんとし兩名共無殺な轢死を遂げた

◇姦通料三千圓也　岐阜縣稲葉郡那加村數加網葬具店御宿藤九郎（三五）は元の妻は突然行方不明になつたので捜査中の處知り合の大阪市港區八丁目自動車運轉手枇杷磐（三二）に連れ出されて郡家町森旅館に投宿してゐたが日没頃フイと家を飛び出し官舎裏の構内で折柄慈進して來た列車に飛込まんとしたので長男一郎（二三）が驚いて之を救はんとし兩名共無殺な轢死を遂げた

◇妻と愛兒の轢死　岡山縣兒島郡八濱町宇野線八濱驛長古野勝太郎妻捨子（三五）は極度のヒステリー症に罹り常に主人勝太郎を困らせてゐたが日没頃フイと家を

各地情痴
ニューズ

◇尻の輕い淡路女　淡路縣安藝郡府中村鹿籠城山々頂に同村飲飲前濱米三郎長女かね子（二）が絞殺されて自殺を計つたが家人が發見直に西區樋の口町好生館病院にかつぎ込んだが今尚昏睡狀態を續けてゐる、原因は夫四郎右衛門が他に女と共に縣下各所に手配し犯人逮捕に努める事となつたを作つて家庭を顧みない爲

◇姦通料三千圓也　岐阜縣稲葉郡那加村數加網葬具店御宿藤九郎（三五）は元の妻は突然行方不明になつたので捜査中の處知り合の大阪市港區八丁目自動車運轉手枇杷磐（三二）に連れ出されて郡家町森旅館に投宿してゐたが日没頃フイと家を飛び出し官舎裏の構内で折柄慈進して來た列車に飛込まんとしたので長男一郎（二三）が驚いて之を救はんとし兩名共無殺な轢死を遂げた